

希望の鐘

宇部市立見初小学校
令和6年5月24日

児童数
96人
(5/24現在)

<学校教育目標>

さわやかに、かしこく、たくましく未来を拓く見初っ子の育成

見初らしさを満喫し、地域と充実感を分け合って…

校長 川本 朋子

運動会が盛大に開催されました。何といっても、今年が目玉だったのは、保護者や地域の方々との競技「音のなる方へ」と「みぞめロケット発射」。地域の方の発案で、1～3年児童と地域の方、4～6年児童と地域の方で、楽しんだ競技です。実は、これは見初に以前からあった競技だそうです。

コロナ前の運動会の写真を見ると、確かに写っていました。「音のなる方へ」の赤や白の被り物をした人の姿が…。「みぞめロケット発射」では、シーソーのような作りで、片側を足で踏めばもう片側に載せたボールが飛び出す発射台を使います。被り物も発射台もなんと手作りです。そして使い古されたようなレトロ感。

この、2つの競技は、そのうち「見初の伝統」などと呼ばれるのかもしれませんが。

地域の方の指導による「みぞめ太鼓」の披露や、皆で踊った校歌ダンス。見初らしさを満喫しました。

地域の方々と一緒に楽しみ、充実感を分け合った運動会。ふるさとの温かさに包まれた一日でした。いずれ子どもたちが大きくなって、思い出話に花を咲かすようになれば嬉しく思います。



音のなる方へ



ロケット発射

第1回 学校運営協議会 4月19日(水)

学校運営協議会委員さんから、学校地域協働活動や学校運営についてご意見をいただきました。いくつか紹介します。

○昨年度の5年生が、認知症講座を受けたと聞いた。講師は、大変ほめていた。今後は、見初の認知症サポーターとして、参加してほしい。

○学校と共に、魅力ある地域づくりを目指したい。

○見初では、彫刻が学校にも、公園にも設置してある。子どもたちへの情操教育は大事である。

○彫刻教育に参加した。単なる鑑賞にとどまらない。あのような学習を通して、抽象立体を学ぶのだと実感した。とても良い学習である。

○人が変わっても、教育活動が進めていけるように、様々なことをデータベース化しておくことがよい。地域の人材も、上手に活用されるとよい。

○小さなことでも、声をかけてほしい。地域も協力したい。

進取劣作

校訓 質実剛健

(昭和5年制定)

醇風美俗

チャレンジ目標【2024年度】

- ☆ 明るくその場にあったあいさつをしよう!
- ☆ 忘れ物をしないように毎日チェックしよう!
- ☆ だれにでも心をこめてふわふわ言葉を使おう!

◎ 見初っ子宣言 ◎

みんなで思い合い、
めざせ笑顔100%
いじめ0%